



えくち徹活動報告！

情報発信第10号 2002年夏！

〒820-0001 飯塚市鯉田 2525-28

TEL 0948-24-5932 FAX 0948-24-6189

発行責任者 江口徹

合併前の今、なぜ立体駐車場なの？

6月議会に提出された補正予算案には、市役所前（のがみプレジデントホテル横）の駐車場を立体駐車場にするという予算が、含まれていました。その金額はおおよそ、1億2千万円！！「え～、市にはお金ないって言ってたじゃない」、「ホントに駐車場いるの？」、「そんな計画知らなかった！」という声が聞こえてきそうな（実際にメール等で意見を頂きました。）、この立体駐車場が必要なのか。目の前に迫った合併を含めて考えてみたいと思います。

～スイスイプランと立体駐車場～

「スイスイプラン」とは、国土交通省が渋滞解消のために、市役所前の201号線の道幅を拡げ右折レーンを設けるものです。それに伴い、市役所の駐車スペースが削られ、32台分の駐車スペースがなくなります。

今回の立体駐車場計画は、その駐車スペースの減に対応しようというもので、整備時期は今年度。おおよそ1億2千万円で、市役所前のがみプレジデント横の駐車場を2階建3層、103台の立体駐車場にするという計画です。



市役所玄関前駐車場 市役所4階から7月29日14時35分 江口撮影

市役所前に1億2千万円の駐車場は必要ですか？

～補正予算特別委員会から～

本会議で、私は、「駐車場について合併を目前にした現在、不要では。慎重に審査すべき」と審査要望しました。以下は、補正予算を審議した特別委員会での質疑の概略です。

【兼本議員】

合併を考えると庁舎がどこになるかは不明。現在立体駐車場を作ったら、他の自治体から不信感をもたれる恐れがある。着工時期については再考が必要だ。どう考えているか？

【市側】

合併の妨げになってはいけないので着工時期については、慎重に検討する。

【北川議員】

合併がらみの問題だ。現庁舎の周りには県の施設が集中しており合併しても現在の場所が庁舎となることも十分ありえると思うが、他自治体からは地理的な中心にとの声もあがるだろう。再考を要望する。

【東議員】

現状でどの程度の利用があり、どの程度の支障が出ているのか。

【市側】

10時～12時・14時～15時が混雑。月平均10日ほど空き待ちの状態だ。確定申告時等は更に混雑。スイスイプラン実施後は始業時から16時程度が空き待ちの状態になると予想。

【東議員】

103台の規模の根拠は？半分の規模では？もしくは地域での利用を検討はしたのか。

【市側】

現行を上回るということを前提に検討した。半分だと現行を下回る。また、地域利用は考えず、あくまで来庁者用としてのみ検討した。

【東議員】

合併に関して詳細を検討したのか。

【市側】

庁舎の場所は条例事項であり、新庁舎の場所、既存庁舎の活用方法、職員数を含めて、今後の協議に従うこととなり現在では白紙だ。

【東議員】

休日等の利用は？コスモスコモン横の立体駐車場のように有料とし、市役所窓口で無料券を交付すると言ったことは考えているのか。

【市側】

防犯の関係等も含め、有料も検討中。

（文責：江口）

☆私の考え☆

立体駐車場建設反対！！

私は、現在の立体駐車場計画には反対です。スイスイプランで32台の駐車スペースが減ると言われますが、市役所前のガソリンスタンド跡地（20～25台収容可能）や税務署跡の市役所第2別館（45台程度収容可能）などを加えると平成11年度と比べても、70台程度のスペース増がなされており、32台の減少は、運用の工夫で充分に対応可能です。

また、飯塚市の財政計画は文化センター跡地を含め市有土地の売り払いによる30億円前後の財源を前提としていますが、不況の今、ほとんど売れておらず、見通しが立っていません。合併を目前に控え、どこに市役所が来るのかわからない、また現在の場所にあったとしても、職員数など全く白紙の今は、新しい投資はすべきではありません。もし、合併の方向性がはっきりして駐車場が必要になった場合には、合併特例債での整備が可能でしょう。特例債を使うと同じ駐車場を整備しても、市の負担はおおよそ4千万円です。（なんとその差8千万円！！）

ガソリンスタンド跡地の利用は大賛成です。よくやっていただいたと思います。そんな工夫をもっとやってはどうでしょう。不便を工夫で克服しませんか。また市民の方も、ちょっとした不便は我慢していただだけませんか。

皆様の声が行政を動かします。賛成の方も反対の方も、どうぞ、市役所へご意見そしてご提案をお寄せ下さい。

また、ホームページの掲示板や、メールでのご意見ご提案も待ちしております。

議会のホームページに議事録が追加になりました。十二年度以降の本会議の記録が、発言者やキーワードでの検索が可能になりました。私のホームページでも、一般質問の記録などを掲載しています。こちらもご利用下さい。また図書館では、紙上の会議録も読めます。

～情報公開の光と影～

「議会の情報公開と政治倫理の確立度ランキング制定委員会」という団体があります。

開かれた行政を目指して、県内各自治体の情報公開・政治倫理の制度や運用の実態を調査してランキングをつけるという団体です。

その団体のランキングによると今年の飯塚市の情報公開条例は改正の甲斐あって92点！昨年の38点だったことを考えると条例の改正に関わった情報公開条例検討委員会の方々をはじめ、議会としても嬉しいものがあります。

しかし・・・なのです。

条例としては良くできている飯塚市の条例ですが、運用の面では???のようです。

ランキング制定委員会が、交際費の情報公開請求をしたところ、なんと一覧表の一枚だけの公開にとどまり、「領収書や案内状など、いつ、どこで、何に使ったというものは何も出てこなかった。実質的に非公開と同じだ。」と厳しい指摘がなされています。

「太宰府市の情報公開条例は42点。しかし、支出伝票から領収書まで、全てが出てきた。制度の点数は低い、実際の運用は92点の飯塚よりも格段によい。果たしてどちらの自治体がいいと言えるのだろうか。」とは、地方議員交流会でのランキング委員会の方の発言でした。

何より私がビックリしたのは、その交際費の使い方です。一番多かったのは冠婚葬祭費用。

支出された金額の半分以上が冠婚葬祭費用なのです。使い道はどのように選ばれているのでしょうか。交際費については支出の基準を作っている自治体があります。また、熊本市の市長交際費での結婚式の祝儀の支出はテレビ局も取り上げる問題となっています。

交際費の使い方について見直す時期、そして情報公開の運用についても見直す時期が来ているのではないのでしょうか。

★6月議会★(～7.17)

今回の6月議会で、私は「子育て支援」、「合併問題」について一般質問をしました。

☆子育て支援について☆

子育て支援センターや病児保育・一時保育などを市民参加の元に施策が行われていることを評価した上で、旧鯉田幼稚園を子育て関係団体の活動拠点として活用することを提案しました。鯉田幼稚園は、4月に閉園しましたが、施設はまだまだ使えます。子どものために作った施設は、これからも子どものために使いませんか。

複数の子育てに関する団体が入り行政も一緒に情報交換ができる、またおもちゃや絵本が置いてあり、子ども連れていつでも遊びに来れる部屋のある施設、「屋根のある公園」のような施設にしてはどうでしょう。

☆合併問題～住民参加を中心に～☆

様々な合併の情報をホームページに掲載すること、公民館で紙で情報提供することを提案しました。合併に関しては情報が少なく、皆様も不安も感じていることでしょう。

できる限りの情報を皆様にお届けすることによって、誤解や不安を解消することが必要です。また市民からの意見を聞く仕組みを整備すべきとも述べました。

他に質問をされた方々と質問事項(敬称略)

代表質問	
*原隆志(自民党)	*兼本鉄夫(白眉会)
*人見隆文(公明党)	*北川充(共産党)
上記の4氏が市長の施政方針演説に対して各会派を代表して質問を行いました。	
一般質問	
瀬戸元	地域浮揚・暴走族対策
道祖満	行財政改革・学校週5日制
深田芳美	介護保険・生活保護・ボランティア
後藤久磨生	目尾振興計画・スポーツ施設
松本友子	女性政策
田中裕二	学園の森公園・障害者福祉と支援費
福澤寛治	子ども会・少年の館

ぜひ！議会へおいで下さい。傍聴は誰でも(市民以外も)OKで出入り自由(委員会には部屋の都合で10名まで)なお9月議会は9月6日開会予定。★詳しくは、議政事務局2215500内線402まで

9月、飯塚市議会は2度目の休日議会を開催します！

昨年の休日議会では、今まで議会に来たことがなかった方々をはじめ、いつもより多くの方々に議会を見ていただくことができました。また傍聴して下さった方々から、アンケートを通じて貴重な意見も頂くことができました。

その結果をふまえ、もう一度休日議会を試してみようと、飯塚市議会は2度目の休日議会へチャレンジします。傍聴は誰でも(市民以外も)OKで、出入り自由！！時間は10時から4時頃まで、5人の議員が一般質問を行う予定です。ぜひ、あなたの一票の行方を確認して下さい。皆様のご来場をお待ちしております。

9月16日(午前10時～午後4時頃)市役所4階市議会本会議場にて

★議会だよりが実名へ！！

飯塚市議会では、市民への情報提供がここ数年で大きく進みつつあります。ホームページでの議事録掲載にはじまり、休日議会の試み、手話通訳、そして委員会記録の整備と公開。傍聴人への資料の配付も原則合意しており、もうすぐ始まります。また、昨年の日曜議会のアンケートや住民の方の要望にあった議会のビデオの貸し出しも検討中です。

そんな飯塚市議会の情報公開が、また一歩前進しました。議会だよりの一般質問の議員名がA・B・Cから、実名での記載に変わります。この事は、市民の方からの要望もあって実現しました。

より身近な存在へ、飯塚市議会は皆様の声が変わっていきます。

サポーター募集！

年に4回発行している活動報告。応援して頂ける方々のご協力を得ながら、お配りしています。もっと多くの方に読んでいただきたいため、「近所の20軒だったら配ってあげるよ！」「私の店に置いてあげる」という方、ぜひご連絡ください。また、政策立案でサポートしていただける方も募集します。

ホームページ更新しています！！(毎月更新！)

皆様にお約束していたホームページでの情報提供。私の活動報告を中心に、委員会記録など、紙面では提供が難しい様々な情報を、下のアドレスで提供しています。

皆様のご意見・ご質問をお受けする場所、思いを伝える場所が出来れば良いなどと思って掲示板もご用意しました。どうぞお気軽にご利用下さい。

また、メール・お集書・ファックスでのご意見ご質問等もお受けいたしています。メールを頂いた方には月数回程度、議会報告やイベント案内のメールもお送りしていますので、「メール版活動報告希望」だけのメールでも結構ですので、お気軽にどうぞ。

ホームページ <http://www.geocities.co.jp/WallStreet-Bull/4535/index.html>
メールアドレス kawasakil@mx7.tiki.ne.jp

「言葉を考える」「父兄」という言葉は、父兄参観など今でも良く使われています。議会答弁などでも聞くことがあります。その言葉を使いたく見ると「父」と「兄」。そこには女性性は存在しません。男女共同参画社会と言われる現在、「父母」、「保護者」と言う言葉を使いたくありません。